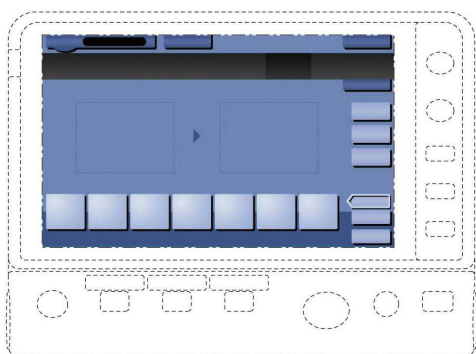


1. 変化の態様が一意匠として認められる例

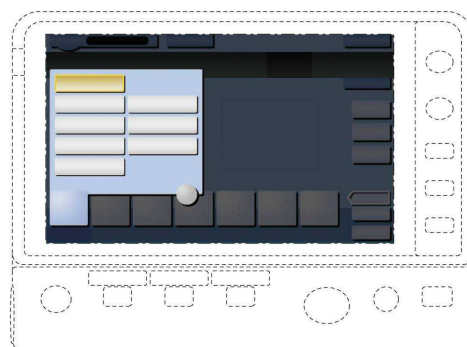
- | | | |
|----|-----------------|------------------|
| 1 | 意匠登録第 1458987 号 | 電子複写機用操作パネル |
| 2 | 意匠登録第 1468468 号 | パネル型テレビ受像機 |
| 3 | 意匠登録第 1469758 号 | 携帯情報端末機 |
| 4 | 意匠登録第 1471892 号 | デジタルビデオディスクレコーダー |
| 5 | 意匠登録第 1473604 号 | 注文端末機 |
| 6 | 意匠登録第 1477175 号 | 給湯機用リモートコントローラ |
| 7 | 意匠登録第 1479908 号 | エレベーター用操作表示器 |
| 8 | 意匠登録第 1484700 号 | 携帯情報端末 |
| 9 | 意匠登録第 1488399 号 | レンズ交換式デジタルカメラボディ |
| 10 | 意匠登録第 1489390 号 | プラント用監視機 |

【登録番号】	意匠登録第 1458987 号
【出願日(出願基準日)】	2012.01.13
【分類】	H7-590 W
【意匠に係る物品】	電子複写機用操作パネル
【意匠に係る物品の説明】	正面図の表示部に表された画像は、電子複写機用操作パネルにおいて、コピー機能を発揮できる状態にする操作を行なうためのものであって、アイコンを選択し、原稿の画質、コピーの濃度、用紙の選択、コピーの倍率などの設定を行なうとともに、原稿の状態および出力の状態を確認するものである。原稿の状態および出力の状態は、画像中の破線で囲まれた領域内に表示される。正面図に表された画像中の下辺に沿って並ぶアイコンのいずれかを選択すると、変化後の状態を示す正面図に表されるように、選択されたアイコンに対応する設定を行なうためのポップアップウィンドウが表示され、ポップアップウィンドウ内のアイコンを選択することによって設定を行なうことができる。
【意匠の説明】	一点鎖線で囲まれた領域が、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。
【部分意匠】	

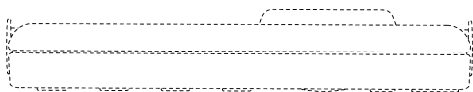
【正面図】



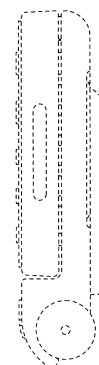
【変化後の状態を示す正面図】



【平面図】

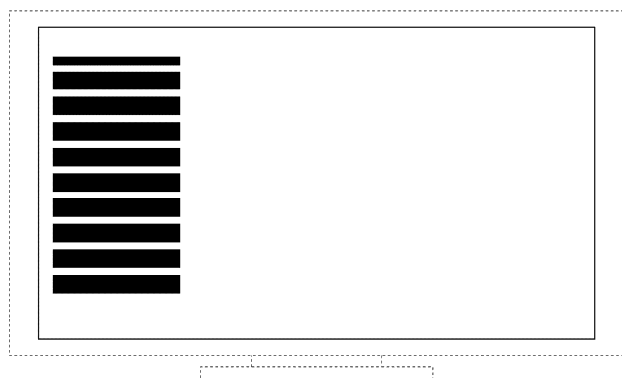


【右側面図】

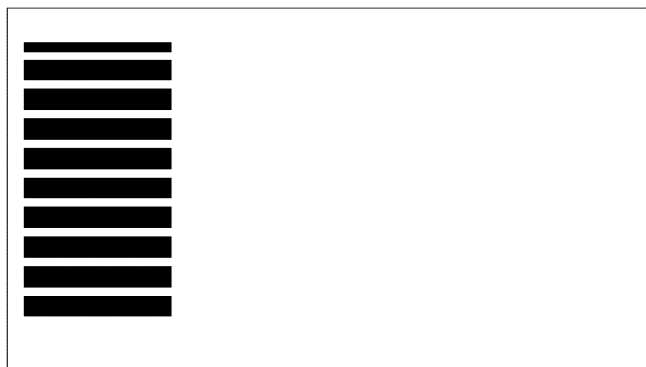


【登録番号】	意匠登録第 1468468 号
【出願日(出願基準日)】	2012.07.11
【分類】	H7-6242 W
【意匠に係る物品】	パネル型テレビ受像機
【意匠に係る物品の説明】	本物品の意匠登録を受けようとする部分(画像)は、物品の有する複数の機能の中から一の機能を選択するためのメニュー画像であり、「MENU」のタイトル部を選択する操作を行うものである。タイトル部へカーソルを移動すると「変化後を示す表示部拡大図2」に示す通り次画面概要があらわれ、タイトル部を選択すると「変化後を示す表示部拡大図3」に示す通り次画面全体があらわれるものである。
【意匠の説明】	意匠に係る物品全体の形態を表す一組の図面は、意匠登録を受けようとする部分が表れないため、省略する。実線で表した部分が、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。
【部分意匠】	

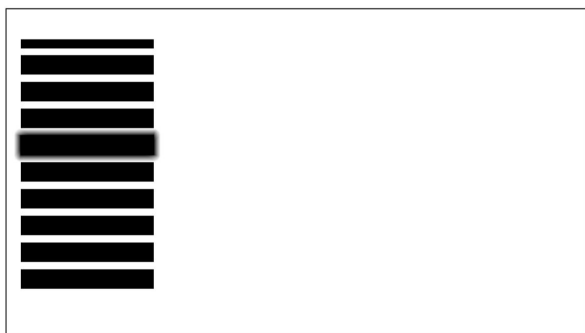
【正面図】



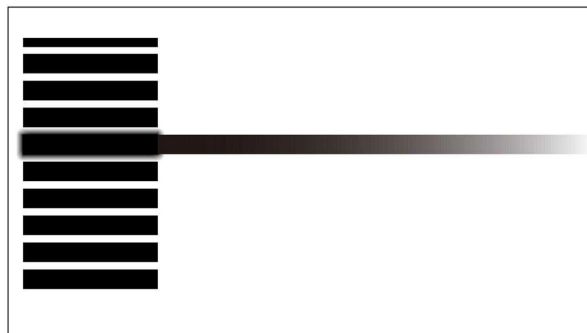
【表示部拡大図】



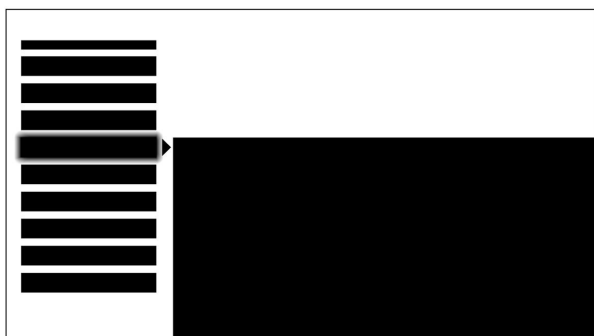
【変化後を示す表示部拡大図1】



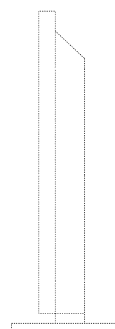
【変化後を示す表示部拡大図2】



【変化後を示す表示部拡大図3】



【右側面図】



【平面图】



【登録番号】	意匠登録第 1469758 号
【出願日(出願基準日)】	2012.11.20
【意匠分類】	H7-725 W
【意匠に係る物品】	携帯情報端末機
【意匠に係る物品の説明】	本物品は、タッチパネル機能を有する携帯情報端末機で、表示部に表された画像は、本物品の有する複数の機能の中から特定の機能を選択するメニュー画面である。本物品の画像は、「変化を示す表示部拡大図1」から「変化を示す表示部拡大図4」において表されるように、ディスプレイの外周縁にタッチすることでメニュー画面を引き出し、漸次拡大させ最大となった変化後に、希望のメニューを選択するための、変化を示す一連の画像である。
【意匠の説明】	実線で表された部分が部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。破線で表された部分及び赤色で着色された部分以外の部分が部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。左側面図は右側面図と対称に表れる。平面図は底面図と対称に表れる。背面図は意匠登録を受けようとする部分が表れないため省略する。
【部分意匠】	

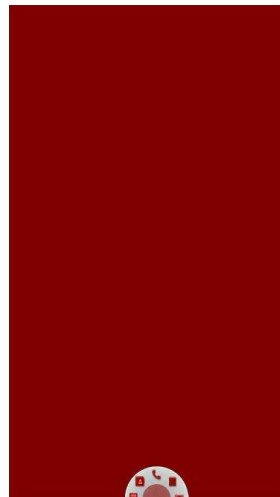
【正面図】



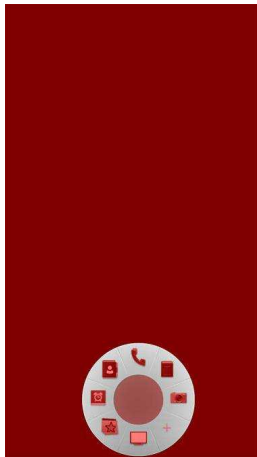
【表示部拡大図】



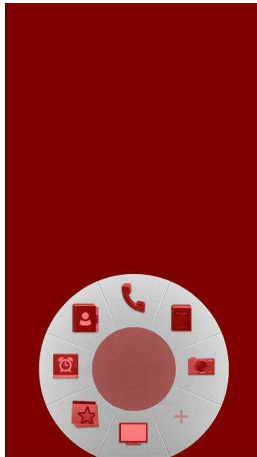
【変化を示す表示部拡大図1】



【変化を示す表示部拡大図2】



【変化を示す表示部拡大図3】



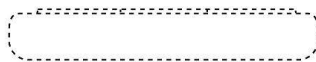
【変化を示す表示部拡大図4】



【右側面図】

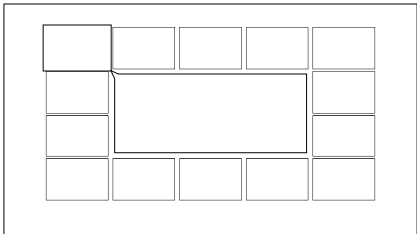


【底面図】

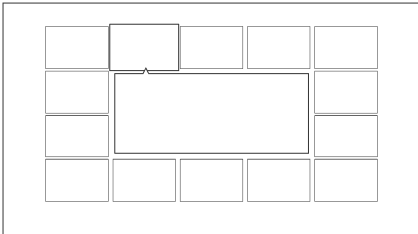


【登録番号】	意匠登録第 1471892 号
【出願日(出願基準日)】	2012.10.09
【意匠分類】	H6-52 W
【意匠に係る物品】	デジタルビデオディスクレコーダー
【意匠に係る物品の説明】	本物品は、テレビ用チューナーを有し、受信したテレビ番組の録画、再生機能を有するデジタルビデオディスクレコーダーである。画像図に表した画像は、本物品と同時に使用される表示機器に表示される操作用の画像を表すものである。「画像図」に表わされた画像は、番組候補群から視聴したい番組を選択するための機能画面である。画面周囲に14個の番組のサムネイルを配し、画面中央には14個のうちの現在選択されている1番組の詳細情報(番組タイトル、放送局、番組説明など)を表示する。別途リモートコントローラーを用いて、サムネイルを選択すると、選択されたサムネイルは拡大し、中央の詳細情報が、サムネイルからの吹出しの形で表現され、サムネイルと詳細情報の関連付けが認識しやすい。前記リモートコントローラーによって、14個のサムネイルは、それぞれ別の番組群に切り換えることができ、大量の番組の中から視聴したい番組を選ぶことができる。また、ホイール形式のリモートコントローラーを用いることで、ホイール操作の指の動き(回転動作)と選択対象の移り変わり(画面周囲に沿った回転移動)が物理的に近くなり、直感的操作を実現することができる。
【意匠の説明】	実線で表された部分が、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。左側面図は右側面図と同一につき省略する。
【部分意匠】	

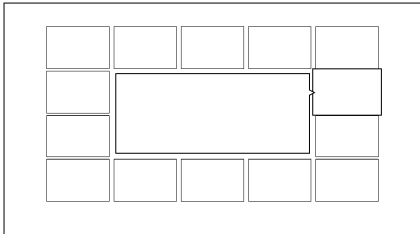
【画像図】



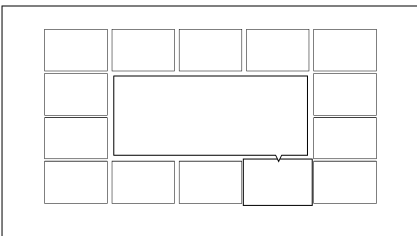
【変化の状態を示す画像図1】



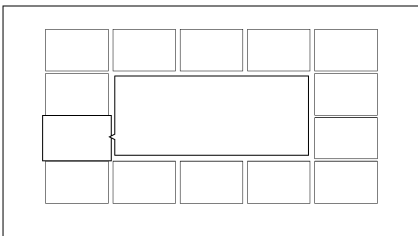
【変化の状態を示す画像図2】



【変化の状態を示す画像図3】



【変化の状態を示す画像図4】



【正面図】



【右側面図】

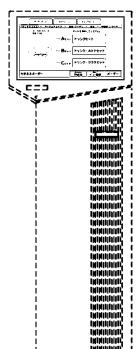


【平面図】

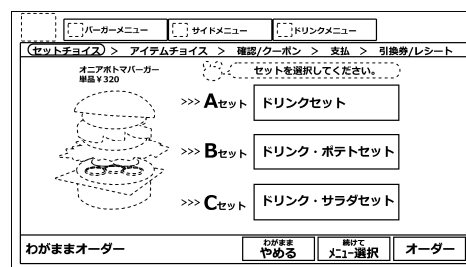


【登録番号】	意匠登録第 1473604 号
【出願日(出願基準日)】	2012.08.09
【分類】	H7-721 W
【意匠に係る物品】	注文端末機
【意匠に係る物品の説明】	本物品は、例えばハンバーガー等を扱う飲食店において、操作者である客が、複数の商品のセットも容易に注文することができる注文端末機である。表示部拡大図には、注文端末機のタッチパネル画面が示されている。画面最上部にはバーガーメニュー、サイドメニュー、ドリンクメニューのボタンが配列されている。画面最下部には、操作に必要な“わがままオーダー”キー、“やめる”キー、“メニュー選択”キー、“オーダー”キーが配列されている。画面左には、客が注文した商品(例えば“オニアボトマバーガー”)のイメージ画像が表示され、画面右には例えば商品の組み合わせが異なる3種類のセットが選択可能に表示される。ここで例えばAセットを選択する操作を行った状態が、操作を行った状態の表示部拡大図1に示される。表示部拡大図から操作を行った状態の表示部拡大図1への移行は、客が注文した商品のイメージ画像が左方向へ移動し、Aセットの詳細が画面中央部に展開するアニメーションで表示される。
【意匠の説明】	実線で表した部分が、部分意匠として登録を受けようとする部分である。
【部分意匠】	

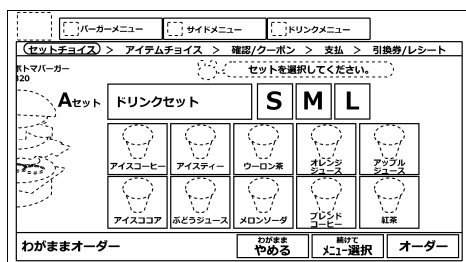
【正面図】



【表示部拡大図】



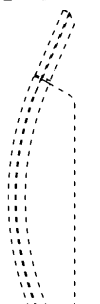
【操作を行った状態の表示部拡大図1】



【平面図】

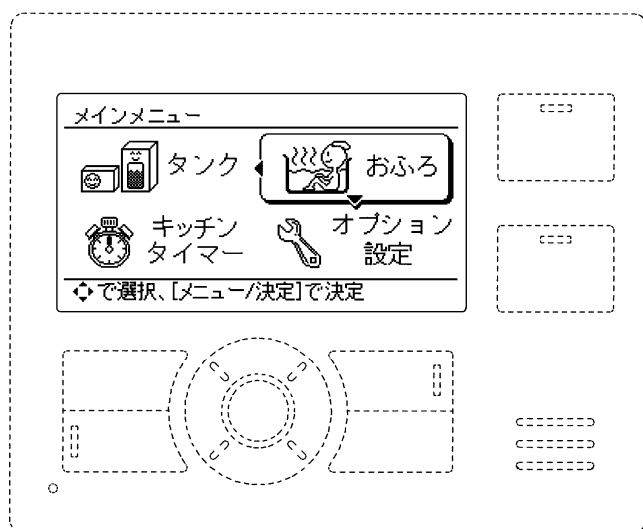


【右側面図】

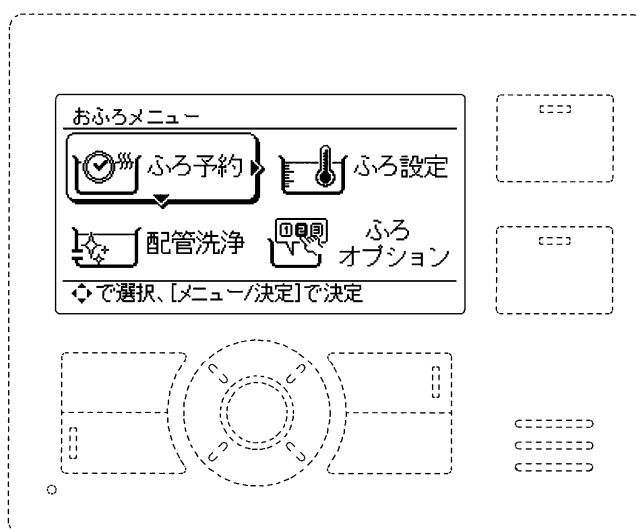


【登録番号】	意匠登録第 1477175 号
【出願日(出願基準日)】	2013.02.21
【分類】	H7-1210 W
【意匠に係る物品】	給湯機用リモートコントローラ
【意匠に係る物品の説明】	本物品は、給湯機本体と通信電線にて接続され給湯機の運転操作等を行うもので、台所付近の壁面や浴室内の壁面に備え付けられる給湯機用リモートコントローラとして使用されるものである。正面図中の表示部に表された画像は給湯機の各種設定を行うためのメインメニュー画面で、決定スイッチを押圧操作すると、変化した状態を示す正面図(1)のお風呂メニュー画面(1)に遷移し、上下左右の各スイッチの押圧操作によって、変化した状態を示す正面図(2)、変化した状態を示す正面図(3)、変化した状態を示す正面図(4)へそれぞれ遷移し、お風呂に関する各種設定を変更することができるものである。
【意匠の説明】	実線で表した部分が部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。
【部分意匠】	

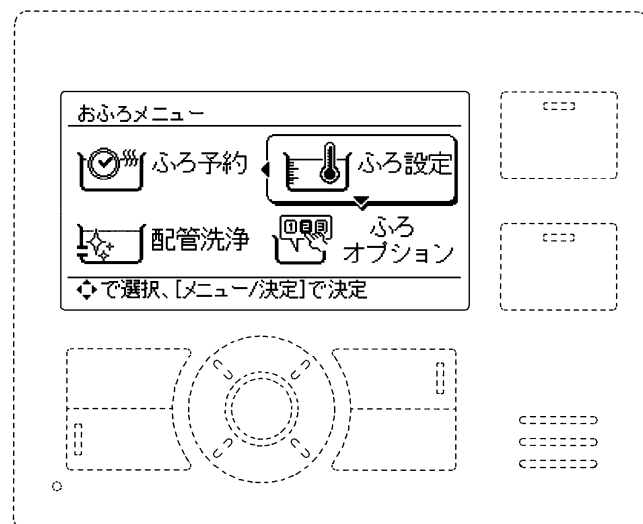
【正面図】



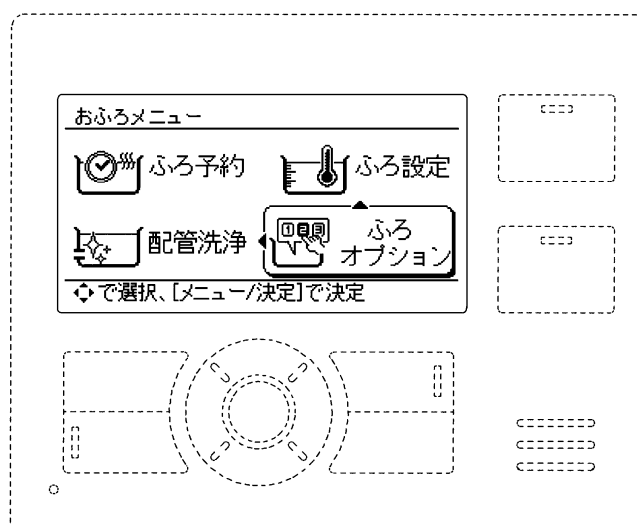
【変化した状態を示す正面図(1)】



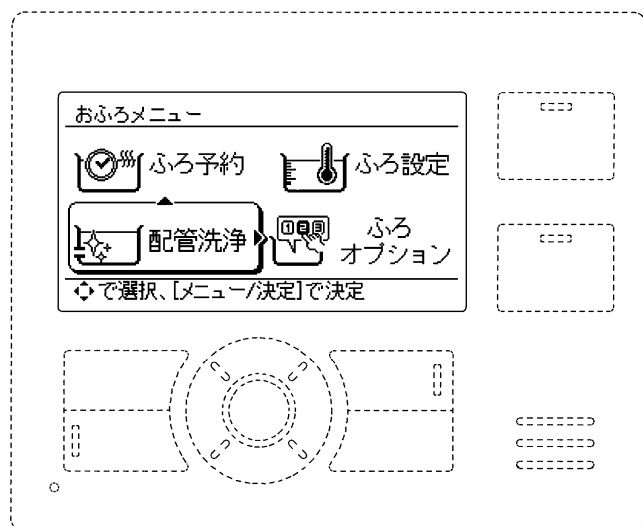
【変化した状態を示す正面図(2)】



【変化した状態を示す正面図(3)】



【変化した状態を示す正面図(4)】



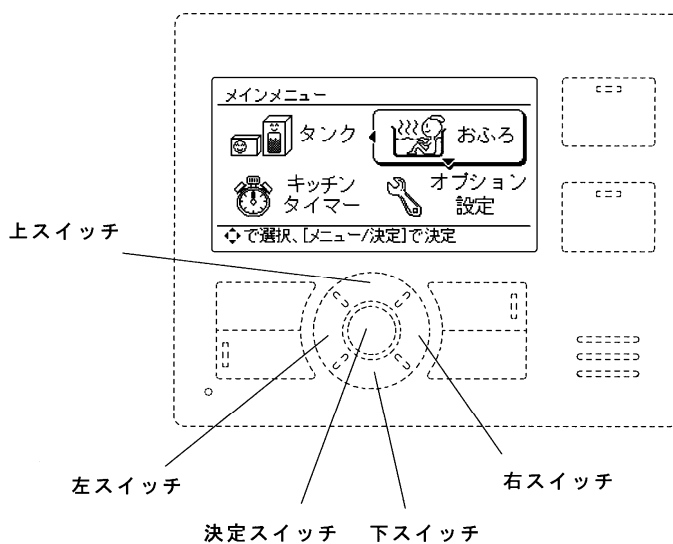
【右側面図】



【平面図】

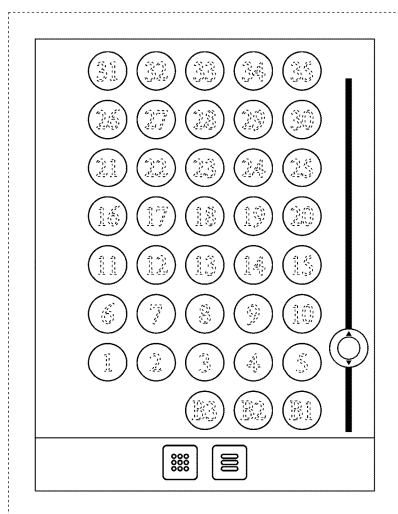


【操作部等を説明する参考正面図】

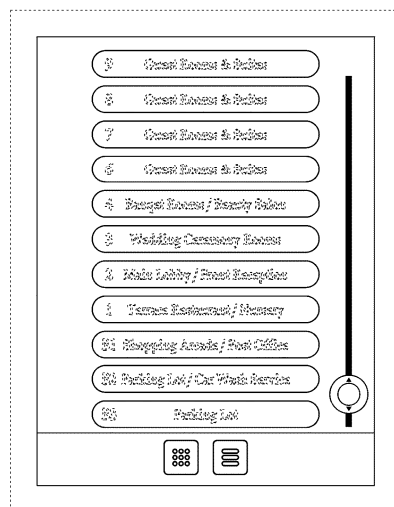


【登録番号】	意匠登録第 1479908 号
【出願日(出願基準日)】	2013.02.06
【分類】	H7-1211 W
【意匠に係る物品】	エレベーター用操作表示器
【意匠に係る物品の説明】	本物品は、エレベーター用操作表示器である。エレベーターの乗場(エレベーターホール)に設置され、使用される。「正面図」及び「画面が変化した状態の正面図」の表示部に表された画像は、エレベーター用操作表示器の機能を発揮できる状態にするための操作の用に供される画像であり、使用者が自分の行きたい階床数のボタンを選択する操作(選択した階床数が点灯する)を行う。そして、「正面図」は、「使用状態を示す参考図1」からも分かるように、各階床数を選択する画面となっており、「画面が変化した状態の正面図」は、「使用状態を示す参考図2」からも分かるように、各階床数と各階床の名称(部屋の名称)を選択する画面となっている。また、各参考図に示されているように、画面右端の直線とその直線上の円形状はページスライダー(現在のページの前後を表示するためのもの)であり、画面下端付近の2つのボタンは、階床数表示画面と階床名称表示画面との表示切替ボタンとなっている。
【意匠の説明】	実線で表した部分が、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。左側面図は右側面図と対称に表されるので省略する。底面図は平面図と対称に表されるので省略する。
【部分意匠】	

【正面図】



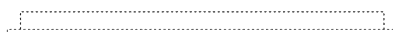
【画面が変化した状態の正面図】



【右側面図】

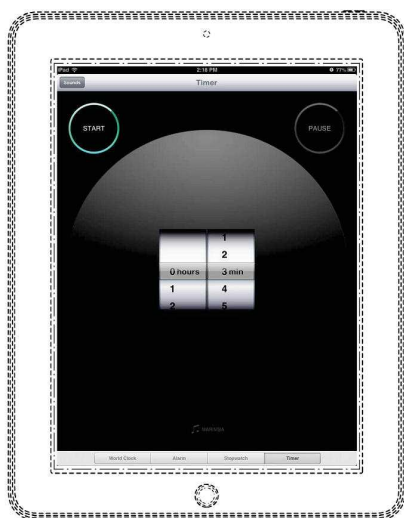


【平面図】

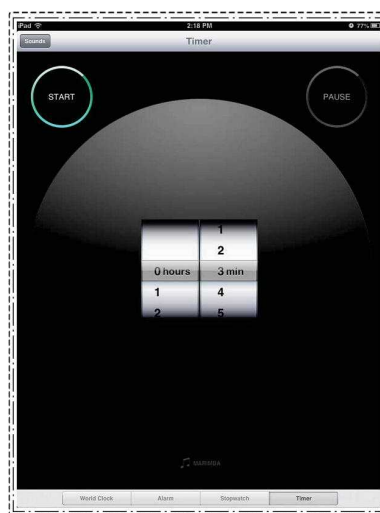


【登録番号】	意匠登録第 1484700 号
【出願日(出願基準日)】	2012.12.10
【分類】	H7-725 W
【意匠に係る物品】	携帯情報端末
【意匠に係る物品の説明】	正面図、正面図の表示部拡大図、及び変化した状態を示す正面図の表示部拡大図1乃至5に表された画像は、タイマー機能を発揮できる状態にするための操作に用いる画像である。正面図及び正面図の表示部拡大図に表された画像は、タイマーの設定をするための画像であり、変化した状態を示す正面図の表示部拡大図1乃至4に表された画像は、タイマーが作動している状態を示し、変化した状態を示す正面図の表示部拡大図5に表された画像は、タイマー機能が終了した状態を示す。
【意匠の説明】	実線で表された部分が部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。一点鎖線は部分意匠として意匠登録を受けようとする部分とその他の部分の境界のみを示す線である。背面図、右側面図及び底面図は、意匠登録を受けようとする部分が表れないため省略する。
【部分意匠】	

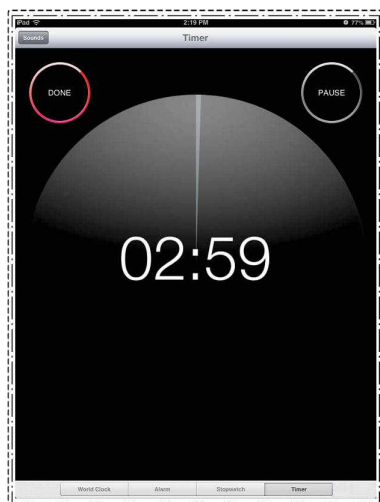
【正面図】



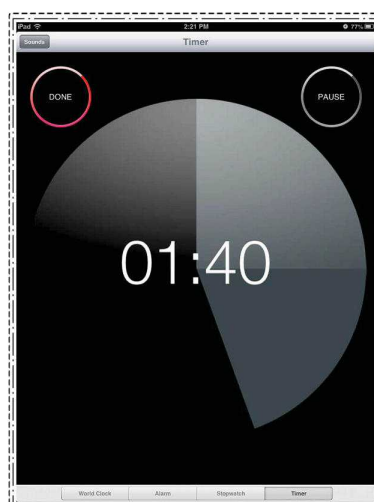
【正面図の表示部拡大図】



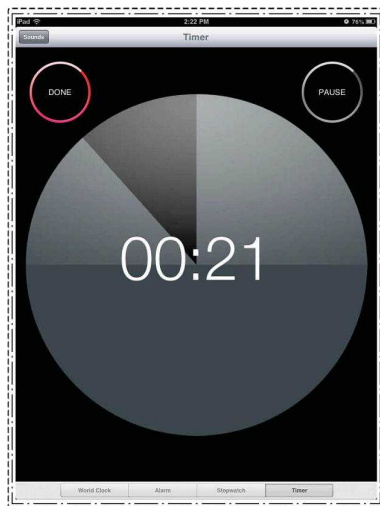
【変化した状態を示す正面図の表示部拡大図1】



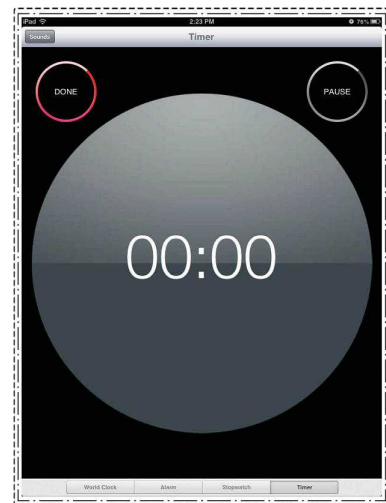
【変化した状態を示す正面図の表示部拡大図2】



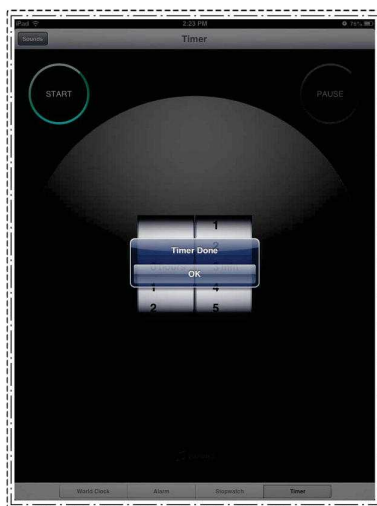
【変化した状態を示す正面図の表示部拡大図3】



【変化した状態を示す正面図の表示部拡大図4】



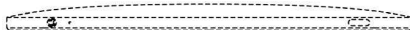
【変化した状態を示す正面図の表示部拡大図5】



【左側面図】

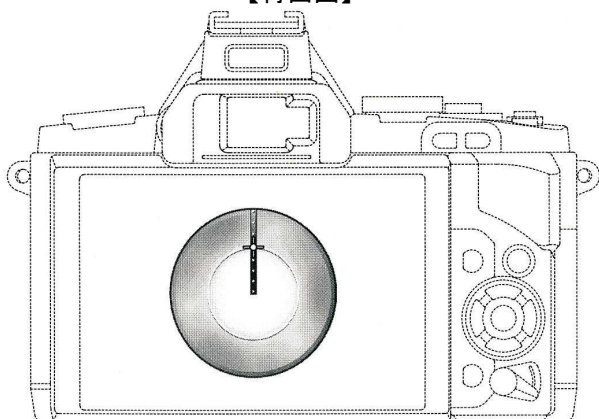


【平面図】

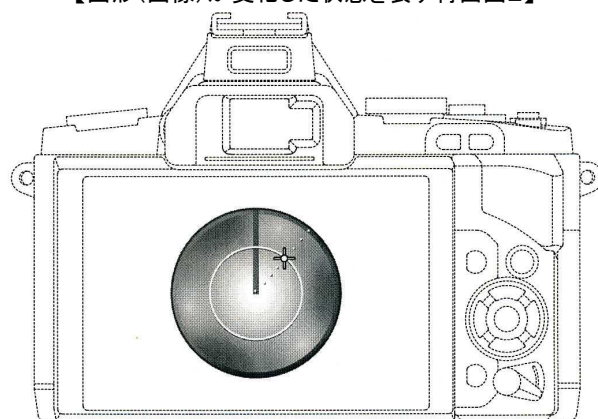


【登録番号】	意匠登録第 1488399 号
【出願日(出願基準日)】	2013.05.23
【分類】	J3-231 W
【意匠に係る物品】	レンズ交換式デジタルカメラボディ
【意匠に係る物品の説明】	本願意匠に係る物品は、レンズ交換式デジタルカメラボディであり、背面図中の表示部に表された図形(画像)は、撮影時に表示部に表示されて撮影する画像の「彩度」「色相」の調整状態を示すために表示部に表示される図形(画像)であって、背面図に示す図形(画像)は「彩度」「色相」ともに基準状態を表し、背面図2に示す図形(画像)は「彩度」は、そのままの基準状態で「色相」が変化した状態を表し、背面図3に示す図形(画像)は「彩度」がプラス方向へ変化し「色相」も変化した状態を表し、背面図4に示す図形(画像)は「彩度」がマイナス最大に変化してほぼモノクロ状態、「色相」も変化した状態を表している。
【意匠の説明】	実線で表された部分が、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。
【部分意匠】	

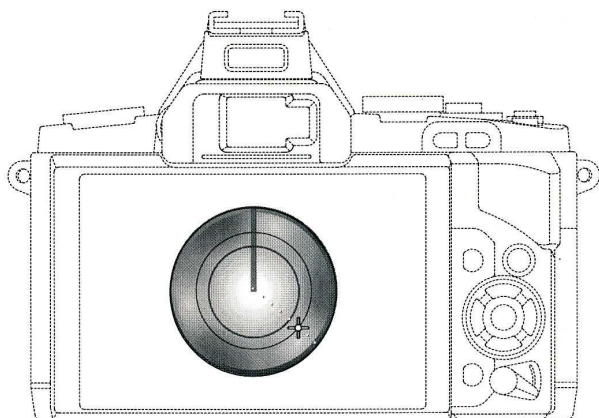
【背面図】



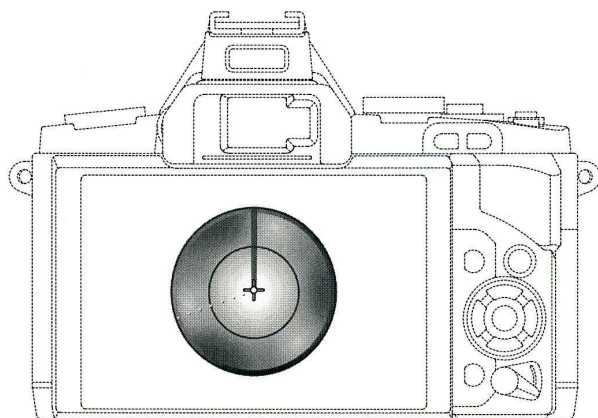
【図形(画像)が変化した状態を表す背面図2】



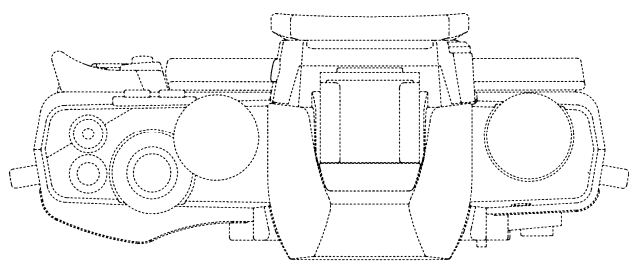
【図形(画像)が変化した状態を表す背面図3】



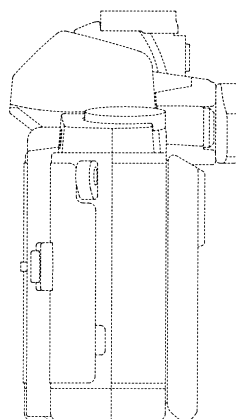
【図形(画像)が変化した状態を表す背面図4】



【平面図】

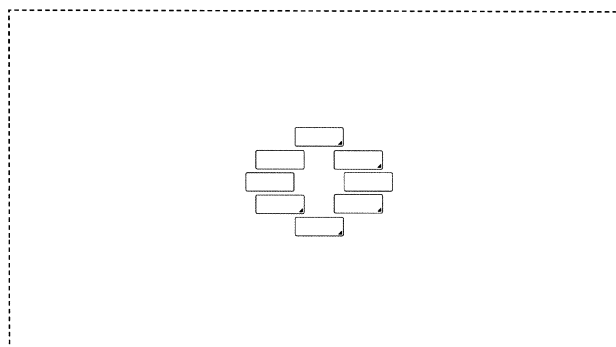


【右側面図】

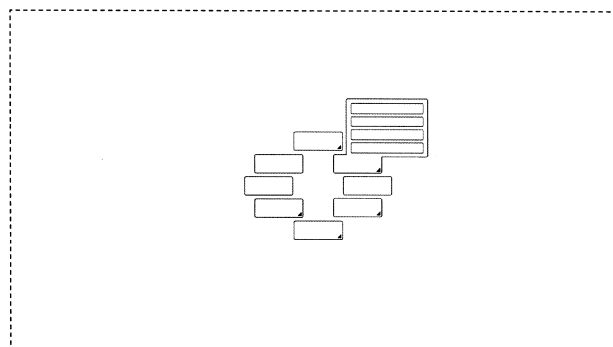


【登録番号】	意匠登録第 1489390 号
【出願日(出願基準日)】	2013.07.25
【分類】	H7-110 W
【意匠に係る物品】	プラント用監視機
【意匠に係る物品の説明】	本物品は、有線又は無線にて接続されたカメラや監視対象機器のセンサー等から送られる情報を基に対象機器の状態を監視するプラント用監視機である。「画像図」、「変化した状態を示す画像図1」及び「変化した状態を示す画像図2」に表された画像は、本物品と同時に使用される表示機に表示され、いずれの監視項目に関するデータを表示するか選択するメニューとなる。当該画像は、監視対象の機器を示した画像にポイントを動かした際に、中央に当該機器画像が一部見えるようにポップアップ表示される。各ボックス内には、監視項目名や情報元が記載され、更に詳しい選択肢がある場合には、ボックス右隅に三角形の表示が示される。選択肢が全て確定する段階までサブメニューが現れる。
【意匠の説明】	実線で表された部分が、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。意匠に係る物品全体の形態を表す一組の図面は、意匠登録を受けようとする部分が表れないため省略する。
【部分意匠】	

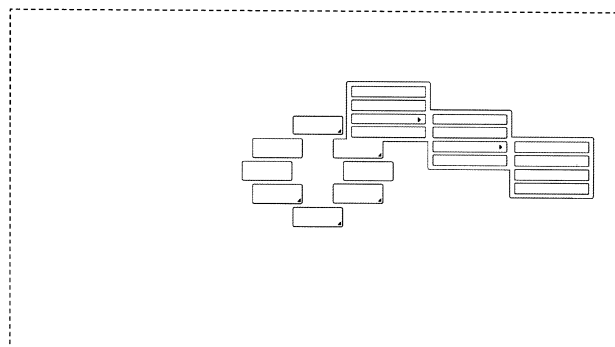
【画像図】



【変化した状態を示す画像図1】



【変化した状態を示す画像図2】



【参考画像図】

